

科目名 Course Name	電子カルテ II Electronic Health Record II				ナンバリング No.	D4-002	
年次	2年	期別	後期	単位数	2	授業形態	演習
担当者氏名	古川貴子、小林仁美						
連絡方法	Cーラーニングで対応。オフィスアワーは授業担当時間外。						
必修/選択	選択						
関連 DP	DP3、DP5						
授業の概要と到達目標	<p>医療業界は日進月歩であり、臨床も複雑化している。その中で病院事務も多様な知識や実務が求められている。医師のアシスタント業務の側面から診療録の正確な入力、マネジメント業務の側面から診療録の情報を的確に読み取る DPC 算定について演習を中心に学習する。</p> <p>①症例をもとに診療録の記載とオーダを正確に入力することができる。 ②診療録の記載に基づいたレセプト症例をもとに DPC 算定ができるようにする。 ③初級がん登録について説明できるようにする。 ④電子カルテ実技検定・学内 DPC 認定試験に合格できるようにする。</p>						
授業の方法	テキスト・配布資料をもとに、演習問題を中心として実践的に学習する。						
学習成果	L01						
	L02	傷病名について比較・分析し、適切な DPC 算定ができる。					
	L03	ICD コーディング、DPC 算定、初級がん登録業務の関わりについて説明できる。					
	L04						
課題に対するフィードバック	小テストはテスト後に模範解答を示し、レポートは提出後に解説し、各自へフィードバックする。						
教科書/参考図書	電子カルテシステムの理解と演習(C&C コミュニケーションズ)、DPC ワークブック I (日本コーディング協会)、ハンドブック(ニチイ学館)						
履修上の留意点やルール等	<ul style="list-style-type: none"> ●コンピュータ教室は飲食禁止である。 ●演習問題が中心となる。PC 操作の基本を理解すること。 ●課題は期日までに提出すること。 ●USB メモリ(8~16GB)を準備すること。 ●電子カルテ実技検定・学内 DPC 認定試験を受験する場合は必ず履修すること。 ●事前・事後に費やすべき時間の目安は各回 45 分とする。 						
担当教員の実務経験	●実務経歴(古川 職種: 病院事務 職歴:通算 9 年)電子カルテシステムによる診療録入力等に活かす。						

成績評価の方法と基準					
評価の領域	評価基準	学習成果の割合			
		L01	L02	L03	L04
授業参加態度	授業に集中して取り組んでいる。不明な点は積極的に質問している。		30		
レポート/作品	提出を求めた課題の内容と提出率で評価する。		20		
発表					
小テスト	授業の進捗に合わせ随時確認テストを行い理解度に応じて評価する。			20	
試験	授業の到達目標に掲げた項目の理解度に応じて評価する。			30	
その他					
合計			50	50	

回数		授業計画
1	授業内容	ガイダンス・電子カルテ I の復習 (古川)
	事前・事後学習	電子カルテの操作手順を確認すること。
2	授業内容	電子カルテの代行入力について (古川)
	事前・事後学習	事前:テキスト 112~138 事後:SOAP 記載方法について復習すること。
3	授業内容	症例演習 1 病院 (耳鼻咽喉科) (古川)
	事前・事後学習	事前:指示されたカルテを確認しておく 事後:症例の復習
4	授業内容	症例演習 2 病院 (眼科) (古川)
	事前・事後学習	事前:指示されたカルテを確認しておく 事後:症例の復習
5	授業内容	症例演習 3 病院 (外科) (古川)
	事前・事後学習	事前:指示されたカルテを確認しておく 事後:症例の復習
6	授業内容	症例演習 4 病院 (産婦人科) (古川)
	事前・事後学習	事前:指示されたカルテを確認しておく 事後:症例の復習
7	授業内容	症例演習 5 病院 外来(内科) (古川)
	事前・事後学習	事前:指示された診療内容を確認しておく 事後:症例の復習
8	授業内容	症例演習 6 病院 外来(小児科) (古川)
	事前・事後学習	事前:指示された診療内容を確認しておく 事後:症例の復習
9	授業内容	症例演習 7 病院 外来(整形外科) (小テスト①) (古川)
	事前・事後学習	事前:指示された診療内容を確認しておく 事後:症例の復習
10	授業内容	症例演習 8 病院 外来 (泌尿器科) (古川)
	事前・事後学習	事前:指示された診療内容を確認しておく 事後:症例の復習
11	授業内容	症例演習 9 病院 入院 (外科) (古川)
	事前・事後学習	事前:指示されたカルテを確認しておく 事後:症例の復習
12	授業内容	症例演習 10 病院 入院 (内科) (古川)
	事前・事後学習	事前:指示されたカルテを確認しておく 事後:症例の復習
13	授業内容	症例演習 11 病院 入院(糖尿内科) (古川)
	事前・事後学習	事前:指示されたカルテを確認しておく 事後:症例の復習
14	授業内容	院内がん登録と地域がん登録について (レポート提出①) (古川)
	事前・事後学習	事前:がん登録とは何かを調べておくこと 事後:院内と地域のちがいを復習すること
15	授業内容	電子カルテのまとめ (古川)
	事前・事後学習	検定試験に向けての練習
16	授業内容	DPC 算定の復習 (小林)
	事前・事後学習	DPC 請求について復習すること。
17	授業内容	DPC コーディングの基本と傷病名選択の定義について (レポート提出②) (小林)
	事前・事後学習	事前:テキスト 11~21 事後:医療資源最投入疾患の選択について復習すること。
18	授業内容	包括評価部分の症例演習 1 (小林)
	事前・事後学習	事前:指示されたカルテの出来高点数を確認しておく 事後:算定内容の確認
19	授業内容	症例演習 1 の検証 (小林)
	事前・事後学習	事前:算定内容の確認 事後:DPC 請求用ワークシートの確認
20	授業内容	包括評価部分の症例演習 2 (小林)
	事前・事後学習	事前:指示されたカルテの出来高点数を確認しておく 事後:算定内容の確認
21	授業内容	症例演習 2 の検証 (小林)
	事前・事後学習	事前:算定内容の確認 事後:DPC 請求用ワークシートの確認
22	授業内容	包括評価部分の症例演習 3 (小林)
	事前・事後学習	事前:指示されたカルテの出来高点数を確認しておく 事後:算定内容の確認
23	授業内容	症例演習 3 の検証 (小林)
	事前・事後学習	事前:算定内容の確認 事後:DPC 請求用ワークシートの確認

佐野日本大学短期大学 2022 年度シラバス

24	授業内容	包括評価部分の症例演習 4 (小林)
	事前・事後学習	事前: 指示されたカルテの出来高点数を確認しておく 事後: 算定内容の確認
25	授業内容	症例演習 4 の検証 (小林)
	事前・事後学習	事前: 算定内容の確認 事後: DPC 請求用ワークシートの確認
26	授業内容	包括評価部分の症例演習 5 (小林)
	事前・事後学習	事前: 指示されたカルテの出来高点数を確認しておく 事後: 算定内容の確認
27	授業内容	症例演習 5 の検証 (小林)
	事前・事後学習	事前: 算定内容の確認 事後: DPC 請求用ワークシートの確認
28	授業内容	包括評価部分の症例演習 6 (小林)
	事前・事後学習	事前: 指示されたカルテの出来高点数を確認しておく 事後: 算定内容の確認
29	授業内容	症例演習 6 の検証 (小林)
	事前・事後学習	事前: 算定内容の確認 事後: DPC 請求用ワークシートの確認
30	授業内容	学習のまとめ (小テスト②) (小林)
	事前・事後学習	認定試験に向けての練習